令和７年度　府中市立国府小学校　キャリア教育推進計画

こんな学校に
～実態から～

○明るく気持ちのよい挨拶が交わされ、子どもが生き生きと活動する学校
○児童一人ひとりが大事にされ、個性が伸ばされる学校
○指導法の工夫改善を行い、よくわかる授業・個に応じた授業が展開され、子どもが充実感を持つ学校
○教職員が真摯に学び合い指導力のある学校
○保幼小中の連携を図ると共に小中一貫教育を進める学校
○地域との交流を深め地域に発信する学校、地域と対話できる学校

学校教育目標

地域とつながり
豊かな心と言葉で　自ら学ぶ児童の育成

教育目標の基盤

日本国憲法　教育基本法
学校教育法　学習指導要領
教育関係法規
県・市の基本方針

目指す子ども像

自ら学ぶ子
心のあたたかい子
元気な子

児童の実態

・自分の気持ちを言葉で伝えたり、相手の気持ちを考えて動いたりすることに課題がある。
・決められた仕事をすることはできるが、それ以上の事を考えて動くことは難しい。
・様々な産業や職業についての知識が不足している。

教育重点目標

○学びをつくる	○心をつくる	○体をつくる
＝確かな学力を育てる＝	＝豊かな心を育てる＝	＝たくましい子どもを育てる＝
・基礎学力の向上　思考力・表現力の育成	・規範意識と自己肯定感の育成	・運動習慣、基礎学力の向上　食に対する関心の育成

キャリア教育重点目標

「よりよい人間関係を築きながら、自分の良さに気付き、夢と希望のある生活や将来を作り出していこうとする意欲・態度の育成」

①友達や自分の良さ･得意分野に気付き、協同して学びあい助け合おうとする態度を育てる。
②いろいろな職業について情報収集し、学ぶことや働くことの意義を理解させる。
③前向きに個々の課題に取り組み、満足感を味わうことで、将来への夢や希望を膨らませる。
④目標に向かって努力し、自らの課題を見つけ自分でやり遂げようとする態度を養う。

基礎的・汎用的能力

①　人間関係形成・社会形成能力	②　自己理解・自己管理能力	③　課題対応能力	④　キャリアプランニング能力
［自他の理解能力］ ［コミュニケーション能力］	［自他の理解能力］	［課題解決能力］ ［計画実行能力］	[役割把握・認識能力] [計画実行能力]　[職業理解能力] [情報収集・探索能力]　[選択能力] [課題解決能力]

学年別キャリア教育重点目標

低　学　年	中　学　年	高　学　年
人とふれあう喜びを知ろう！	やる気と希望をふくらまそう！	将来の自分・夢に向かって進もう！
①人とふれあい、学習や活動の楽しさを味わう。 ②自分の考えをみんなの前で話す。 ③自分の役割を理解し、準備や片づけをする。 ⑤　善悪の判断をし、自分のやれることをする。	①自分の思いや気持ちを分かりやすく伝える。 ②様々な仕事や働く人々について理解する。 ③自分らしさを生かし、助け合って生活する。 ④進んで物事を行い、やり遂げた喜びを味わう。	①相手の立場に立って考え行動する。 ②身近な産業・職業の知識を深め、課題がわかる。 ③活動の意味を理解し、すべきことを考える。 ④目標達成を目指して努力し、成就感を味わう。

教科･領域等における指導内容

各教科	特別の教科道徳	特別活動				総合的な学習の時間
		学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事	
○基礎基本の力を身につけ、学ぶ意欲を高める。 ○学習課題を発見・追求し、課題解決する能力を育てる。 ○お互いの意見を聞き合い学び合う態度を育てる。	○よりよい生活を身につけ、決まりを自主的に守ろうとする態度を育てる。 ○思いやりの心を持ち、互いに信頼し協力し合おうとする態度を養う。 ○進んで公共のために尽くそうとする態度を養い、社会に役立とうとする心情を育てる。	○学級や学校生活の向上、健全な生活態度の育成を図る。 ○学級の一員として、自己の果たす役割への認識を深める。 ○個や学級の課題に対し、意見を出し合い解決する力を育てる。 ○自己目標を設定し、反省を行うことで、新たな目標を見つけ取り組む態度を育てる。	○縦割り班活動を通して、異学年との関わり方を学ばせる。 ○学校生活を楽しく豊かにするために、諸問題を解決する実践力を養う。 ○諸活動を通して、自主性や社会性を育てる。	○共通の目的意識を持った自発的な集団で、計画的な活動を展開させる。 ○個性の伸長を図りながら、協力し合って進める人間関係の大切さを学ばせる。	○体験的な活動を行い、全校及び学年集団への所属感を深める。 ○学習の成果を発揮し、学校生活に充実感･達成感を持たせる。 ○集団行動における望ましい態度や、より良い生活態度を育てる。	○自然体験や社会体験を重視し、豊かな感性と表現力を育てる。 ○進んで人にかかわり、コミュニケーション能力を高める。 ○学ぶ意欲と、自ら課題を見つけ自分で考えやり遂げる力を育てる。

キャリア教育実践のための基盤

○授業改善	○生活指導	○職員研修	○地域との連携	○関係機関との連携	○地域の教育力
学習規律の確立と協同学習に根ざした児童が自ら学び合う授業づくりに取り組む。	基本的生活習慣の定着を図り、好ましい人間関係の育成を目指し、自己実現を支援する。	教職員の協働体制の確立と校内研修の充実を図る。	開かれた学校づくりをすすめ、家庭や地域社会との連携を深める。	中学校等との連携を図り、系統的なキャリア教育をすすめる。	行事への参加や外部講師の招聘･体験学習等、地域の教育力を活用する。

広島県の 15 歳の生徒に身につけておいてもらいたい力　「自己の認識する力」「自分の人生を選択する力」「表現する力」